

上条中生の絆「上条ホームスタディ」

<生徒の皆さんへ>

新型コロナウイルスによる感染拡大防止のための臨時休校が再び延長となりました。先日配布した資料の中に、「上条ホームスタディ」についてお知らせをしました。1日4時間(8:50~9:50~13:30~14:30~)それぞれ50分の時間割を学年ごとに設定して、家にいながら同じ内容と時間で勉強をする取り組みです。本年度は、一度もみんなが集まって時間を過ごすことができていません。しかし、例え近くに友達はいなくても、上条中生としての絆を感じることでできる時間が「上条ホームスタディ」です。今のところ、10教科について20時間分が行われたこととなります。5月8日(金)には、「上条ホームスタディ」の次の20時間分の課題やその時間割を配布するとともに、提出物も回収します。提出物については、提出したかどうかを本年度の成績にも加えることができますから、頑張ってください。また、やりきることができていない人は、決められた時間以外を使って勉強を進めて、次の提出のときに出してください。また、今回の図書館通信にも知らせてありますが、家で8:25~8:35に朝読書も実施してください。この際は、良本を選んで毎日少しずつ読み進められるように選書をしてください。

「上条ホームスタディ」は、皆さん自身の意思で授業を進めて、それもみんなで一緒にしようとするところに一つの価値があります。勉強ができないことに不安を感じることや、先の見えない将来への思いは、これまでの学校生活では感じるができなかった人もいることでしょう。改めて、やらされる勉強が無意味さは、この臨時休校中に実感して欲しいと思います。また、この取り組みを通して規則正しい生活を構築してください。

<保護者・地域の皆様へ>

先の見えない状況が続いており、これまでとは全く異なる教育活動になっているとともに、これからの教育方法や教育環境は概念を新たにして取り組む必要性に迫られています。その意味では、「上条ホームスタディ」は本年度の本校職員が協働して取りくんだ今できる教育の方向性です。これを生徒たちの将来の職業に結びつけられるよう、ご理解ご協力をいただき、生徒たちへの見守りとご支援をお願いいたします。なお、今後は全員を対象とした家庭への電話での生徒へのコンタクトや、必要に応じた感染防止に配慮しながらの家庭訪問も展開します。よろしくをお願いいたします。

上条中学校 校長 茅野賢一

「不可能を可能に」思い出した 古田貴之さんのこと

3年前に、校長先生方の研究会が千葉県で行われ、そのとき千葉工業大学未来ロボット技術研究センターfuRo (Future Robotics Technology Center) 所長 古田貴之さんのご講演を拝聴しました。古田さんは福島第一原子力発電所内を探索するロボットも作成しており、「morph」「ハルキゲニア 01」「ハルク 2」等が代表的なロボットです。インターネットなどで検索してみてください。さて、その古田さんは幼いころ、インドで生活をしており、3歳のころ鉄腕アトム of 天馬博士をみてロボットを作る博士になろうと思いました。しかし、14歳のとき体育の授業でサッカーをしていて突然2週間昏睡状態に陥り、その時から中学校には通うことができませんでした。そればかりか、お医者様も匙(さじ)を投げるほどの病で、余命8年を受けるほどの難病、下半身麻痺で車いす生活を送っていました。幸いにも、その状態から奇跡的に回復したそうです。リハビリを含めて大変な思いをしたことと思います。丁度みなさんと同じ中学校時代、その間に、「不自由を不自由で無くすことのできるロボット制作」を生業にしようと思ったのです。結果、人類の最先端技術を開発している世界的な科学者となったことは、お医者様であったお父様の影響も多大にありながらも、学校の授業だけでなく、自分の目標に向けてロボット工学に必要な知識を様々な形で得ていたことが予想できます。学校の図書館にも置いてもらおうと思いますが、興味のある人は次の書籍を読んでみてください。

書籍「不可能は、可能になる」(PHP 研究所) [古田貴之著](#)

- 中学校の頃、授業を受けられなかったにも関わらず、学び続けようとしたものは何なのか？一言では言い切れない様々な要因があったことや、本や言葉にはできないほどの苦しみも味わったことと思います。しかし、自分のやりたかったことを一途に追い求める生き方は、上条中生の一人一人にも通じて欲しい生き方だと思います。学校にも登校できない今、改めて古田さんのことを思い出して、みんなに伝えたいと思った気持ちはここにありません。

家での生活の安全を守ろう

新型コロナウイルス感染防止対策に伴うお知らせ
小さなお子様がいる保護者の皆様へ


— 子供の安全対策 —

- 玄関や窓の施錠を徹底する。
- 誰が来てもドアを開けない。
- インターホンで対応する。
- 家族のことは隠れても教えない。
- 不審な人や電話は、すぐに親に知らせ警察へ通報する。

重要 POINT

新型コロナウイルス感染防止対策として、休校措置が続いています。県内では、保護者が留守中に、「子供だけしか家にいないの?」「小さいお子さんはいますか?」などと不審者が自宅を訪問する不審者情報も認められます。お子様が安全に過ごせるよう、上記安全対策の徹底をお願いします。

不審者等を見たら110番
もしくは、南甲府警察署に
通報をお願いします。



南甲府警察署
055-243-0110

新型コロナウイルスに便乗した
不審電話に注意!!

新型コロナウイルスに便乗した不審な電話、郵便物などが確認されています。新型コロナウイルスに関する不審な電話やメールがあったらすぐに警察へ通報をお願いします。

**不審な電話は
すぐ110番!!**

例えば

『水道管にコロナウイルスがついている。』
『新型コロナに感染してしまい、すぐお金が必要』

「こんな電話...」が架かってきたら、110番もしくは、南甲府警察署に連絡をお願いします。

電話でお金の話は詐欺

南甲府警察署
055-243-0110